

学校を支える ボランティア

大府・共和西小PTA



花壇に目を向けると、色鮮やかな花々が視界に飛び込んでくる。愛知県大賞を7回も受賞しているFBC活動の成果だ。

児童がいない休日の水やりは、先生の大切な仕事の一つ。その活動を手伝うため、PTAの全世帯が年に一度は水やりに参加しているよ。今年で3年目になるけれど、親子で参加するかたも多く、伝統ある活動をみんな

で支えているんだ。

その他にも、図書ボランティアや飼育ボランティア、各学年の校外学習の付き添いなど、PTAはさまざまな場面で学校のサポートをしているよ。

小中学校の花壇を審査の対象にしたFBC（フラワー・プラボー・コンクール）。共和西小は32年前から参加している。



親子で除草作業。美化活動もFBCの審査対象の一つなんだ。



今後、児童数が年々増えると予想されている共和西小。新しい生活に不安を抱く親子も少なくはないはず。でも、PTAがスローガンにしているのは、「通いたくなる学校、通わせたい学校」だ。「新たに仲間となる保護者が気持ちよく参加できるようにしていきたい」という思いで活動しているよ。

学校・親子で育てた花が人々を出迎える様子は、PTAの思いそのものだね。

独自の曲と振りつゆの大府囃子。1年生は地区のかたを招いて教えてもらっているよ。



DATA

所在地 ●大府市共和西町1の29 児童数 ●365人 周辺環境 ●知多半島の北端にあり、畑地が多く、のどかで落ち着いた地域。市内の小学校の中で最も小さいが、区画整理が終わりアパートや戸建が盛んに建てられ、5年後には児童数が1.5倍になると予想されている。

わくわく
PTA探検

